

令和3年 4月 1日から
令和4年 3月31日まで

第48期（令和3年度）

事 業 報 告 書
財 産 目 録、貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書、剰 余 金 処 分 案

千葉県自動車整備商工組合

令和3年度 事業報告

令和3年 4月 1日から
令和4年 3月31日まで
千葉県自動車整備商工組合

I. 事業活動の概況に関する事項

I-1. 概要

令和3年度のがわ国の経済は、緊急事態宣言等が断続的に発出される中で、景気回復は緩やかなものにとどまっておりましたが、解除された令和3年10月以降は社会経済活動の段階的引き上げに伴い、個人消費が上向き、景気の持ち直しの動きが見られました。しかしながら令和4年に入ってから再びオミクロン株による第6波の感染拡大とウクライナ情勢の緊迫化により、原材料価格の上昇等今後の経済への影響が懸念されております。ウィズコロナの下で社会経済活動の継続を図りつつ、一日も早い世界情勢の鎮静化を願い、景気の回復を期待するところであります。

このような中、同年度の新車販売台数は、世界的な半導体不足や、コロナウイルス感染拡大による部品供給不足等の影響により、登録車が前年より8.2%減の266万1千台、軽自動車は11.5%減の155万5千台、合わせて前年比9.5%減の421万6千台と前年度より44万台の減少となり、2年連続500万台を下回る結果となりました。

一方、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会の「令和3年度自動車特定整備業実態調査」結果によると、総整備売上高は5兆5,510億円となり、前年比1.9%減と5年ぶりの減少となりました。作業内容別では「車検整備」が2.6%増、「定期点検整備」が2.3%増、「事故整備」が7.7%減、「その他整備」が4.7%減となりました。事業場数は、91,454事業場で、前年比0.09%減と6年連続で減少となり、整備士数は334,319人で前年比1.6%減となりました。また、自動車保有台数は微増を続けているものの、今後も大きな増加を望めるものではなく、整備業界を取り巻く環境は、依然として厳しいものがあります。

このような時代環境にあって、商工組合は、長引くコロナ禍の中で引き続き感染拡大への対応を図りながら、様々な事業を展開してまいりました。先ず、総務委員会担当事業では、組織運営対策として、ようやく5月2日（月）に決まった軽自動車検査協会千葉事務所習志野支所の移転オープンに合わせて、軽自動車習志野予備検査場の開設と軽自動車センター（関係団体事務所）内での業務開始に向け準備を進めてまいりました。

また、昨年12月に開催した（専業）正副ブロック長会からの要望により、支部（地区）・ブロックで発生している問題点等、組織について専門に検討する「組織に関する特別委員会」を約11年ぶりに設置しましたので、令和4年度より具体的に検討を進めてまいります。

さらに、情報化推進対策としては、自動車整備関係の諸情報や関係法令の改正等、有用な情報を収集し、広報誌「轟」に掲載すると共に、急を要する内容については、振興会のSNS（LINE・Twitter）を利用し、より迅速な情報伝達に努めてまいりました。

次に、事業委員会担当事業につきましては、事業基盤強化対策として、各種キャンペーンを実施すると共に、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮して、各支所窓口モニターを配置して商品のPR動画を放送したり、インターネットでも注文が可能な方法で展示会を開催する等、新たな販売方法を模索し、機械工具、用品、オイル等の拡販に努めてまいりました。また、主に車検予約でご利用いただいている「会員・組合員カード」の更なる活用方法については、組合員へのサービス向上のため、引き続き検討し具体的実施を目指してまいります。

事業経営支援対策としては、ETCセットアップ料金の低廉化並びに車載器購入助成キャンペーンへの協力、補助金を活用しての各種ITシステムの導入やスキャンツールの普及促進を図り、組合員事業の経営の安定化と活性化に努めてまいりました。

そして、環境安全対策として、使用済み自動車や廃バッテリーの回収業者を斡旋する等、環境保全に努めると共に、二柱、埋設リフトの点検推進キャンペーンを実施し、安全、災害防止の推進を図ってまいりました。

次に、教育委員会担当事業として、大学校の運営につきましては、引き続き自動車整備業界に必要な人材の育成に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、課外活動の中止等一部カリキュラムを変更して実施いたしました。

学生募集については、Webを活用して各種情報を提供したり、オンラインでの学校説明会を多く開催する等、コロナ禍の中、効果的な募集活動に努めると共に、留学生の募集を強化するため、海外の大学等との教育提携について調査し情報の交換をする等、実施に向けて準備を進めてまいりました。

また、学校独自の奨学金制度を構築する一つ的手段として、学生を支援していただく「後援会」の新設について検討し、今後、具体的に進めることといたしました。

さらに、大学校は、整備主任者等資格取得講習の認定講習機関になりましたので、今後、組合員向けに必要な講習を実施することで、整備技術の向上に協力してまいります。

以上の諸事業につきましては、関係官庁、関係団体のご指導をいただいて実施してまいりました。ここに令和3年度事業の報告と財務諸表につき、後記の通りご報告申し上げますと共に、組合員各位のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

I-2. 事業の実施状況

総務委員会担当事業

1. 組織運営対策

(1) 通常総代会の開催（1回）

〔新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、できるだけ書面による議決をお願いする方法で開催〕

R3. 5.28（第1回）

1. 令和2年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 令和3年度事業計画案並びに収支予算案について
3. 役員報酬について
4. 金融機関からの借入金残高の最高限度額決定について
5. 一組合員に対する貸付残高の最高限度又は一組合員の為にする債務保証金残高の最高限度について
6. 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 理事会の開催（5回）

R3. 5. 7（第1回）

1. 令和2年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 任期満了に伴う役員の改選について
3. 第47回通常総代会に提出する議案の審議について
4. 第47回通常総代会の会期日、場所決定について

連絡報告事項

R3. 5.28（第2回）

1. 理事長、副理事長、専務理事、常務理事の選任について

連絡報告事項

R3. 6.24（第3回）

1. 顧問の委嘱について

連絡報告事項

R3.11.10（第4回）

1. 令和3年度上期事業報告並びに収支決算について

連絡報告事項

R4. 3.25（第5回）

1. 令和4年度事業計画案並びに収支予算案について
2. 組織に関する特別委員会の設置について

連絡報告事項

(3) 監事会の開催 (4回)

R 3. 4.3 0 (第1回)

1.令和2年度期末決算について

R 3. 9.3 0 (第2回)

1.令和3年度9月末印紙類監査について

R 3.1 0.2 7 (第3回)

1.令和3年度9月末現在(上期)決算について

R 4. 3.3 1 (第4回)

1.令和3年度3月末印紙類監査について

(4) 正副会長・理事長会議の開催 (3回)

R 3. 4.2 0 (第1回)

1.令和2年度事業報告並びに収支決算報告について

2.員外理事・監事候補者の選出について

3.第47回通常総代会の開催について

R 3.1 0.2 0 (第2回)

1.令和3年度上期事業報告並びに収支決算報告について

振興会・商工組合

1.陸運関係功労者等の推薦について

R 4. 3.1 1 (第3回)

1.令和4年度事業計画案並びに収支予算案について

振興会・商工組合

1.組織に関する特別委員会の設置について

(5) 正副会長・理事長・委員長会議の開催 (3回)

R 3. 4.2 0 (第1回)

1.令和2年度事業報告並びに収支決算報告について

連絡報告事項

R 3.1 0.2 0 (第2回)

1.令和3年度上期事業報告並びに収支決算報告について

連絡報告事項

R 4. 3.1 1 (第3回)

1.令和4年度事業計画案並びに収支予算案について

振興会・商工組合

1.組織に関する特別委員会の設置について

連絡報告事項

(6) 各種委員会の開催

- ①総務委員会（3回）
- ②事業委員会（3回）
- ③教育委員会（3回）

(7) 正副ブロック長会及びブロック会の開催

- ①正副ブロック長会（1回・書面審議）
- ②（専業）正副ブロック長会（1回）
- ③千葉ブロック会（3回）
- ④北総ブロック会（3回）
- ⑤習志野ブロック会（3回）
- ⑥野田ブロック会（5回）
- ⑦袖ヶ浦ブロック会（4回）
- ⑧ディーラーブロック会（5回）

(8) 地区・ブロック活動への協力

コロナ禍の中で地区、ブロックの活動が難しい中、各種会議や研修会等催事の開催（中止含む）に協力した。

(9) 役員・委員等研修会の開催方法の検討

振興会の総務専門委員会と合同総務委員会で役員・委員等研修会の今後の開催方法について検討し、原則、例年通り毎年開催することとなった。また、次回以降の研修会の講師やテーマの選定等については、更なる内容の充実を図りより効果的な開催となるよう具体的に検討することとした。なお、令和4年2月26日（土）開催予定で準備を進めた役員・委員等研修会は、まん延防止等重点措置の実施によりやむを得ず中止とした。

(10) 新任役員業務説明会の開催

新たに就任した理事、監事に対し商工組合の組織、団体運営、規約等の基本知識と団体のリーダーとしての役割等について研修を実施した。

(11) 退任された役員・委員への感謝状等の贈呈

- ①任期満了により退任された役員・委員に対して感謝状贈呈式を開催した。なお、コロナ禍の中、新旧役員懇親会は開催を中止した。
- ②任期途中で退任された役員等に対して感謝状及び記念品を贈呈した。

(12) 事務局職員の資質・能力の向上

- ①千葉県中小企業団体中央会の協力を得て職員研修会並びに業務研究会を開催した。
- ②事務局職員を必要な各種研修会、講習会等に参加させ事務局機能の充実強化を図った。なお、多くの研修会、講習会がコロナ禍の影響で中止又は延期となった。

(13) 事務局組織の効率的な運営の推進

事務局の各部課所間でより協力できる体制を整える為、第一段階として本部2階事務所のレイアウト変更を行った。

(14) 自動車法制・税制改正についての情報収集及び対応

道路運送車両法、道路交通法の改正等や国土交通省、経済産業省等各省庁が提出した令和4年度の税制改正要望、さらには、年末に政府与党が発表した税制改正大綱等の情報の収集に努めた。

(15) 軽自動車習志野予備検査場の開設

遅れている軽自動車検査協会千葉事務所習志野支所の移転オープン（令和4年5月2日）に合わせて、開設の準備を進めた。

(16) 新型コロナウイルス感染症対策に関する対応

国や県及び各団体等が発信する新型コロナウイルス感染症に関する各種情報に注視し、会議や研修会等の各種催事の開催について、状況に合わせて検討するとともに必要十分な対応に努めた。

(17) 表彰業務の実施（受賞者氏名は順不同・敬称略）

- ①陸運関係功労者関東運輸局長表彰（伝達式）
- ②陸運関係功労者千葉運輸支局長表彰
- ③陸運関係従事者関東運輸局長表彰（職員）
- ④陸運関係功労者国土交通大臣表彰

(18) 自動車業界関連団体、関係業界との連携・協調

業界の共通諸問題への対応の為、関係団体、業界と緊密な連携、協調を図った。

- ①三団体長会（1回）
- ②四団体正副長会（2回）
- ③自動車関連団体で構成する千葉県自動車関係機関連絡協議会に参加し、情報交換に努めた。
- ④自動車関連団体で構成する陸運懇話会に参加し、情報交換に努めた。
- ⑤県外業界団体、関係業界との連携協調に努めた。
- ⑥整友会への支援

2. 情報化推進対策

- (1) 自動車整備関係諸情報の収集及び提供
整備市場の現状と動向を継続的に調査し、調査結果を適宜公表・提供することにより組合員事業場の経営の資とした。
- (2) 中小企業関係法令の情報収集及び提供
企業を取り巻く経済環境、雇用関係の変化に伴う関係法令の改正等について広報誌「轟」に適宜掲載し、組合員の啓発を図った。
- (3) ホームページによる情報発信と活用促進
 - ①組合員の皆さんに役立つ各種情報等をホームページに掲載し、情報の提供に努めた。
 - ②商工組合の事業報告書、事業計画書の電子ブック版を作成し、ホームページ上に公開した。
- (4) 広報誌「轟」（e-book版含む）による情報発信
振興会の実施する広報誌「轟」の発行に協力し、整備事業に必要な各種情報の迅速な伝達に努めた。
- (5) SNSを利用した情報の発信
振興会のSNS（LINE・Twitter）を利用し、スキャンツール購入補助金制度や車検予約システムの仕様変更等、迅速な情報の伝達に努めた。
- (6) 有利な金融情報の収集及び提供
千葉県が中小企業者向けに実施する融資制度等を広報誌「轟」に掲載し案内した。

3. 福利厚生対策

- (1) 組合員に対する慶弔、見舞い等の実施
組合員慶弔規程により、組合員に対する慶弔、見舞い等を実施した。
- (2) 福利厚生制度「中央会バリュー倶楽部」の利用促進
全国中小企業団体中央会が運営事務局になっている福利厚生制度「中央会バリュー倶楽部（ベネフィット・ステーション）」の運営に協力した。
- (3) 千葉県自動車販売整備健康保険組合への協力
 - ①健康保険組合が行っている福利厚生事業に協力した。
 - ②健康保険組合の互選理事を商工組合から派遣した。

事業委員会担当事業

1. 事業経営基盤強化対策

組合員の経営効率の向上と当組合の経済事業の充実強化並びに組合員の労務、福祉対策の向上及び雇用環境の改善の為、次の事業を実施した。

(1) 共同経済事業の充実・強化

①整備・検査用機器類、油脂類、整備用品等共同購販事業

②中古・リサイクル部品の利用促進

環境にやさしい自動車整備への取組みとして中古、リビルト部品の利用促進を図った。

③自動車整備事業に係わる様式、伝票、図書類の販売事業

組合員事業所の経営管理と業務の改善並びに合理化を図る為実施した。

④共同検査施設利用提供事業

組合員の車検時における検査合格率の向上とコスト低減を図る為実施した。

⑤保険代理事業

自動車損害賠償責任保険の加入手続きを実施した。

⑥組合指定事務代行者の利用促進

⑦自動車重量税印紙、登録印紙、収入印紙、郵便切手、郵便ハガキ類の売り捌き事業

組合員の利便性向上の為実施した。

⑧自動車税証紙、審査証紙の売り捌き事業

組合員の利便性向上の為実施した

⑨ローン・クレジット事業

⑩組合メリットの研究

「組合員カード」「会員・組合員カード」の車検予約以外での使用等、より効果的な活用方法を検討した。

(2) 共済事業の充実・促進

組合員の労務福祉対策の向上及び雇用環境の改善を図る為、次の事業を実施した。

①日整連自動車整備業賠償共済保険制度（受託車保険）の加入促進

②日整連オアシス生命共済制度の加入促進

③－1日整連ミニ医療保障制度の加入促進

③－2日整連終身医療保障制度の加入促進

④特定退職金共済制度の加入促進

⑤てんけん安心見舞金制度の加入促進

2. 事業経営支援対策

組合員事業の経営の安定化と活性化を図る為、次の事業を実施した。

(1) ETC2.0セットアップ事業の推進

①四輪車、二輪車用ETCセットアップ登録店の加入促進

四輪車、二輪車用ETCセットアップ主任者の講習会を12回(12名)実施した。

②ETC2.0セットアップ登録店の加入促進

ETC2.0セットアップ主任者の講習会を12回(12名)実施した。

③ETC普及促進キャンペーンの参加店を募集し運営を応援した。

④ETCセットアップ登録店への訪問指導を実施した。

(2) レンタカーによる代車サービスシステムの導入・促進

組合員に対してレンタカーによる代車サービスシステムの導入促進を図った。

(3) スキャンツールの普及促進

スキャンツール補助金の案内と申請手続きへの相談に対応し、補助金を活用したスキャンツールの普及促進を図った。

(4) 各種セミナーの開催

新型コロナウイルス感染症の影響により講師の協力が得られず、セミナーの開催が出来なかった。

(5) 整備事業の経営に関する相談・指導

①新規認証の取得及び指定工場の取得に対して相談に応じた。

②特定整備制度に関する相談に応じた。

③各種補助事業に関する情報提供及び相談に応じた。

④IT導入補助金を活用して、整備業システム等各種システムの導入を支援した。

3. 環境、安全対策

事業場の環境保全及び安全、災害防止の為、次の事業を実施した。

(1) 環境保全対策の推進

①使用済自動車の適正処理の促進

使用済自動車の収集、運搬、中間処理業者と提携し、適正回収処理の斡旋紹介を行った。

②産業廃棄物の適正処理の斡旋及び調査

自動車産業廃棄物の処理事業者に、廃油、廃オイルフィルター、油水分離槽内の回収を斡旋した。

③廃バッテリーの適正処理の促進

整備業界の資源循環率の向上を図る為、廃バッテリー回収業者の斡旋紹介を行った。

④整備用公害防止設備機器等の普及促進

フロンガス回収再生機器、オパシメーター、排気ガステスター等の環境整備機器の導入促進に努めた。

(2) 安全、災害防止対策の推進

①作業場の安全、環境美化を推進した。

②整備用機器の安全使用についての指導・推進リフト点検推進キャンペーンを実施した。

4. 業界関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う関連事業に協力した。

(1) 自動車点検整備促進運動

自動車点検教室、地域別産業祭等のイベントがコロナ禍の影響で中止となった。

(2) 点検・整備実施率向上キャンペーン

点検・整備入庫促進向上キャンペーン「車検・点検ラッキーフェア」のポスターを支所窓口に掲示しPRすると共に、抽選券の配付、回収に協力した。

(3) 継続検査ワンストップサービス（OSS）

電子保適証サービス及び代理申請サービスの申し込み受付に協力した。

(4) 定期点検済ステッカーの利用促進

定期点検済ステッカーの配付

(5) 自動車検査の予約受付及び確認業務

(6) 自動車税納付状況確認業務

組合員の利便を図る為、千葉県自動車税事務所の納税確認業務に協力した。

(7) 「こども110番の店」の普及促進及び周知

新規組合員へのマニュアル、ステッカー、のぼり旗の配付に協力した。

教育委員会担当事業

1. 専門学校千葉県自動車大学校の運営

自動車整備技術の応用能力向上と人格の形成に努め、自動車業界に有用な実践力に富む人材を育成する為の専門教育を行うと共に、学校運営に必要な事業を行った。

(1) 教育計画の実施

①学科、実習授業

一級自動車研究科21期生（1年生）、20期生（2年生）、19期生（3年生）、18期生（4年生）、二級自動車整備科52期生（1年生）、51期生（2年生）及びカーメカトロニクス科3期生（1年生）に対して計画通り授業を実施した。

②課外授業

課外としての行事を実施した。

(注) 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令及び感染症拡大防止の観点から研修旅行、球技大会、イベントの見学など計画されていた課外活動を中止した。

③資格取得の為の特別授業

資格取得の為、特別授業（課外含む）を実施、または講習を受講し試験を受験した。

④生活指導

生活指導の為、下記の訓練・指導を行った。

- (a) 規律動作訓練の実施
- (b) 防災避難訓練の実施
- (c) 安全衛生健康管理の指導
- (d) 月間目標の徹底による学習意欲の向上
- (e) 遅刻・欠席者に対して電話・面接等の実施
- (f) 問題のある学生に対する保護者面談の実施
- (g) 社会人としての心構え等の指導

⑤学生クラブ活動

- (a) 軟式野球部への助成
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動を休止した。
- (b) 自動車部への助成
車両製作及びeスポーツ参加の為の準備を行った。
- (c) サッカー部への助成
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動を休止した。

⑥交通安全教育

交通安全教育の為、下記の指導を行った。

- (a) 二輪・四輪自動車通学者の車両チェックと安全指導の実施
- (b) 交通安全運転教室の実施
- (c) 夏休み中の交通安全に対する家庭への連絡
- (d) 自転車通学者への安全指導の実施（ステッカーの貼り付け義務）

⑦登録試験対策

全員合格の為の特別教育を実施した。

(2) 学校運営に伴う諸行事の実施

- ①入学式
- ②卒業式
- ③入学試験
- ④卒業生（研究科・整備科）は、令和3年度第2回自動車整備技能登録試験を受験した。

(3) 広報、学生募集活動の充実、強化

学生募集及び広報活動として次のことを実施した。

- ①県内の高等学校を訪問しPRの実施
- ②高等学校の校内説明会、模擬授業への参加
- ③会場説明会、情報交換会、連絡協議会等への参加
- ④小中学校主催の職業教育実習会への参加
- ⑤体験入学、学校見学会、保護者対象説明会等の実施
- ⑥入学希望者に対する個別相談（オンライン説明含む）の実施
- ⑦中学校、高等学校の職場体験受入等の実施
- ⑧広告媒体の広報誌等へPR記事の掲載
- ⑨ホームページを活用したPRの実施
- ⑩高校生、既卒者を対象としたダイレクトメールの実施
- ⑪CATSカーフェスティバルの実施

9月26日（日）に開催する為に準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

- ⑫留学生の募集に関する調査、実施
- ⑬海外の大学等との教育提携の調査と実施
- ⑭その他の募集に関する活動の実施

(4) 就職活動に対する支援

- ①就職関係の情報収集
- ②求人依頼
- ③企業説明会の実施
- ④学生への就職指導

(5) 職業実践専門課程の実施

教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会を実施した。

(6) 学生生活充実の為の環境整備及び教育設備機器の充実

- ①美的環境の整備
- ②災害に対応した環境の整備
- ③教材・教育設備の充実及び整備

(7) 教育関係書籍、試験申請書類等の販売

整備士養成用教科書、問題集等の販売を行った。

(8) 指導技術及び資質の向上

職員の指導技術及び資質の向上を図る為、下記の講習会等に参加した。

- ① 一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会主催の「総会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
- ② 千葉県専門学校協会主催の「全大会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
- ③ 日本学校健康会主催の「オンライン研修会」にWeb参加し、新型コロナウイルス感染症に対する情報収集に努めた。
- ④ 全国自動車大学校・整備専門学校協会主催の「経営研究会」にWeb参加し、学校運営に関する情報収集に努めた。
- ⑤ 全国専修学校各種学校総連合会主催の「管理者研修会」にWeb参加し、学校運営に関する情報収集に努めた。
- ⑥ 千葉県専門学校協会主催の「千葉県私学関係団体懇談会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
- ⑦ 全国専門学校協会主催の「専門学校留学生担当者研修会」に職員を派遣し、情報収集に努めた。
- ⑧ 特定非営利活動法人私立専門学校等評価研究機構主催の「令和3年度職業実践専門課程の第三者評価フォーラム2022」にWeb参加し、学校運営に関する情報収集に努めた。

(9) 卒業生への情報提供

- ① 整備相談及び各種の問い合わせに対する情報提供
整備相談、資格試験についての問い合わせに対応した。
- ② 一級口述試験合格対策講習
令和2年度一級自動車研究科卒業生に口述試験対策を実施した。

- (10) 組合員向け各種講習の実施
運輸支局長認定講習機関となり、組合員向けにエーミング講習（電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習）を行った。
- (11) 次世代自動車に対する整備技術の調査、研究日経エレクトロニクス社の依頼により新型トヨタミライの分解を行い、新技術及び整備技術の調査、研究を行った。
- (12) 独自の奨学金制度について調査、研究学校独自の奨学金制度について、後援会組織の設立も併せて継続検討することとした。
- (13) 第24回千葉県自動車整備技能競技大会の開催
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期した。

2. 教育関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う事業に協力した。

- (1) 整備士養成対策
 - ①自動車整備士養成講習
 - ②自動車整備技能登録試験
 - ③労働安全衛生法に基づく講習
- (2) 行政協力対策
自動車整備人材確保・育成地方連絡会の人材確保について意見交換を行った。

3. その他

- (1) 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉総会に参加した。
- (2) 千葉運輸支局整備部門よる車両の不正改造に関する講習を実施した。
- (3) 千葉県現代産業科学館展示運営協力会の総会に参加した。
- (4) 千葉県現代産業科学館所蔵のスバル360についてメンテナンスを行った。
- (5) 千葉大学教育学部において講習を実施した。

財產目錄、貸借對照表
損益計算書、剩餘金處分案

財 産 目 録

令 和 4 年 3 月 3 1 日 現 在

科 目	摘 要	金 額
流 動 資 産		円
現 金	期末現金、手許有高	8,273,791
預 金	当座預金、(株)千葉銀行 本店	114,910,699
	" 習志野台支店	28,718,036
	" 袖ヶ浦支店	37,646,481
	" 野田支店	35,543,625
	(株)千葉興業銀行本店	19,052,063
	(株)商工組合中央金庫千葉支店	6,039,996
	小 計	(241,910,900)
	郵便振替、(株)ゆうちょ銀行	4,618,941
	小 計	(4,618,941)
	普通預金、(株)千葉銀行本店	8,330,932
	(株)千葉興業銀行本店	7,427,158
	(株)商工組合中央金庫千葉支店	3,558,560
	小 計	(19,316,650)
	定期預金、(株)千葉銀行本店	60,000,000
	(株)商工組合中央金庫千葉支店	20,000,000
	小 計	(80,000,000)
		345,846,491
印 紙 勘 定	自動車重量税印紙期末有高	99,956,300
	自動車検査登録印紙期末有高	26,892,450
	収入印紙、切手類期末有高	269,505
		127,118,255
証 紙 勘 定	自動車審査証紙期末有高	33,480,900
	千葉県自動車税証紙期末有高	10,517,100
		43,998,000
受 取 手 形	商品売上代	5枚
売 掛 金	商品売掛先	
		6,262,764
未 収 入 金	(一社)全国軽自動車協会連合会千葉事務所 重量税印紙代 以下	28件
		44,583,250
	郵便事業(株) 印紙売捌手数料	9,398,832
	組合員 受託車保険料先月払分	13,950,240
	" 月末の事務代行料他	4口
		2,800,000
		70,732,322
仮 払 金	大学校、各支所小払資金、つり銭	10,787,114
	千葉県自動車税事務所 証紙誤表示額他	2口
		296,207
		11,083,321
商 品	期末棚卸高 機械工具	7,640,381
	用 品	20,510,597
	オ イ ル	7,831,461
	様 式 類	5,568,809
		41,551,248
	流 動 資 産 計	755,208,136

科 目	摘 要	金 額
固 定 資 産		円
建 物	本部 1号館、千葉県美浜区新港 156、157 鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼会議室	1,683.54㎡ 26,175,818
	鉄筋造平家建検査場、調整室	401.82㎡ 2,283,369
	鉄筋造平家建倉庫、油脂庫	259.00㎡ 927,416
	軽量鉄骨プレハブ平家建倉庫	39.20㎡ 1,107,641
	小 計	(30,494,244)
	本部 2号館、千葉県美浜区新港 156 鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼教室	
	工場兼倉庫、実習棟	4,479.55㎡ 77,988,501
	鉄骨造平家建実習棟、ピロティ棟	768.37㎡ 41,003,034
	小 計	(118,991,535)
	教育センター 千葉県美浜区新港 171-1 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建倉庫	53.57㎡ 4,472,727
	小 計	(4,472,727)
	習志野支所、船橋市習志野台 8-19-8 鉄骨造三階建事務所	1,232.54㎡ 60,498,285
	鉄骨造平家建検査場	527.85㎡ 5,193,688
	商品倉庫棟	127.00㎡ 399,003
	八千代市緑が丘西8-10-25 軽自動車習志野予備検査場	136.75㎡ 33,455,999
	小 計	(99,546,975)
	袖ヶ浦支所、袖ヶ浦市長浦 580-81 鉄骨造平家建事務所	415.00㎡ 10,193,434
	鉄骨造平家建検査場、整備場	403.79㎡ 9,724,156
	鉄骨造二階建教育棟	539.50㎡ 9,695,488
	軽自動車袖ヶ浦出張所	55.00㎡ 4,454,298
	小 計	(34,067,376)
建 物 付 属 設 備	本部 1号館	
	電気設備	837,277
	給排水衛生設備	1,728,743
	空調及び換気設備	22,532,525
	内装設備、補修工事他	5,868,024
	倉庫設備	2
	小 計	(30,966,571)
	本部 2号館	
	電気設備	19
	給排水衛生設備	1,470,245
	空調及び換気設備	34,951,044
	昇降機、緩降機設備	213,982
	内外装付属設備	12
	内外装補修工事	28,132,560
	小 計	(64,767,862)
	教育センター	
	電気設備	317,807
	小 計	(317,807)
建 物 付 属 設 備	習志野支所	
	電気設備	1,455,946
	給排水衛生設備	348,231
	空調及び換気設備	1,179,494
	車輛簡易整備場、旗、ポール他	3
	軽自動車予備検査場	
	電気設備	6,468,140
	給排水衛生設備	6,651,598
	空調及び換気設備	1,862,585
	検査機器対応工事	4,346,837
	小 計	(22,312,834)
	袖ヶ浦支所	
	電気設備	378,001
	給排水衛生設備	5,510,388
	空調及び換気設備	492,453
	小 計	(6,380,842)
		287,572,857
		124,745,916

科 目	摘 要	金 額
構 築 物	本部 1号館 外溝、門扉、看板、アンテナ等 372,985	
	本部 2号館 外溝、舗装、ブロック塀、校名看板 4,078,177	
	教育センター 外溝、舗装、駐車場排水、外灯、駐輪場、門扉等 41,043,285	
	習志野支所 外構工事 1	
	軽自動車予備検査場 舗装、門扉、フェンス等 11,286,976	
	小 計 (11,286,977)	
構 築 物	袖ヶ浦支所 造園、フェンス、門、構内舗装等 4	56,781,428
機 械 装 置	予備検査用機器 1基 1	
	専門学校実習用機器 77基 10,603,300	
	袖ヶ浦支所、教育用機器 8基 8	10,603,309
車 両 運 搬 具	乗用車17両、小型貨物車10両、 フォークリフト 3両 計 30両	4,359,115
工 具 器 具 備 品	本部事務室備品 28種 2,420,269	
	千葉支所、営業室、検査場備品 21種 15,258,813	
	専門学校整備士教育施設備品 90種 18,797,702	
	習志野支所、営業室、検査場備品 25種 5,095,298	
	袖ヶ浦支所、営業室、検査場、教育棟備品 25種 4,517,171	
	野田支所、検査場備品 9種 201,619	46,290,872
土 地	千葉市美浜区新港 155番 1筆 1,694.69㎡ 105,746,085	
	千葉市美浜区新港 156、157番 1筆 4,894.00㎡ 184,649,220	
	千葉市美浜区新港 171番 1 1筆 2,870.51㎡ 209,786,723	
	千葉市美浜区新港 223番 18 1筆 255.87㎡ 5,402,906	
	船橋市習志野台 8丁目 1980番 以下 9筆 1,969.81㎡ 61,993,000	
	八千代市緑が丘西8丁目10番25 1筆 518.07㎡ 56,691,940	
	袖ヶ浦市長浦 580- 81、83、84 3筆 6,695.70㎡ 160,183,113	
	袖ヶ浦市長浦 580- 259 1筆 110.00㎡ 6,001,160	790,454,147
建 設 仮 勘 定	軽自動車習志野予備検査場の レール工事に伴う仮勘定 220,000	
退 職 給 与 引 当 金	役員退職給与引当特定預金 千葉銀行本店 口座番号 3551388 85,321,334	
特 定 預 金	日本自動車整備商工組合連合会 ETCセットアップ店登録保証金 4,290,000	
保 証 金	(株)千葉県軽自動車サービスセンター 千葉事務所入室保証金 1,980,000	
	習志野事務所入室保証金 8,600,000	14,870,000
関 係 先 出 資 金	(株)商工組合中央金庫 19,000,000	
	(株)千葉県軽自動車サービスセンター 3,330,000	
	日本自動車整備商工組合連合会 730,000	
	ビーピー・カストロール(株) 4,350,000	27,410,000
長 期 前 払 費 用	(財)自動車リサイクル促進センター 自動車リサイクル料預託金 (組合所有車両分) 562,590	
固 定 資 産 計		1,449,191,568
資 産 合 計		2,204,399,704

科 目	摘 要	金 額
流 動 負 債		円
買 掛 金	商品仕入代 47口	98,097,579
未 払 金	未払費用 28口	5,683,762
	未払消費税	14,912,100
未 払 費 用	職員の給料手当（締後3/16～3/31分）	11,672,961
預 り 金	職員、顧問、講師等預り金（源泉所得税等）	1,687,579
	大学校学生研修旅行等行事積立金	29,166,170
	共済保険料、脱退企業出資預り金他	4,611,710
前 受 金	令和4年度分千葉県自動車大学校入学者学費等	73,410,571
納 税 引 当 金		672,000
流 動 負 債 計		239,914,432
固 定 負 債		円
預 り 保 証 金	ETCセットアップ店登録保証金	4,220,000
	自動車重量税印紙等の取引に係る保証金 39件	86,000,000
固 定 負 債 計		90,220,000

科 目	摘 要	金 額
引 当 金		円
貸 倒 引 当 金	当期末残高	1,879,000
退 職 給 与 引 当 金	"	85,235,349
事 業 引 当 金	"	203,000,000
專 門 学 校 金	"	180,994,769
施 設 引 当 金	"	183,910,020
会 館 修 繕 等 金	"	
	引 当 金 計	655,019,138
	負 債 合 計	985,153,570
	正 味 資 産	1,219,246,134

貸借対照表

令和4年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
流 動 資 産	755,208,136	流 動 負 債	239,914,432
現 金	8,273,791	買 掛 金	98,097,579
預 金	345,846,491	未 払 金	20,595,862
印 紙 勘 定	127,118,255	未 払 費 用	11,672,961
証 紙 勘 定	43,998,000	預 り 金	35,465,459
受 取 手 形	6,262,764	前 受 金	73,410,571
売 掛 金	100,341,944	納 税 引 当 金	672,000
未 収 入 金	70,732,322		
仮 払 金	11,083,321	固 定 負 債	90,220,000
商 品	41,551,248	預 り 保 証 金	90,220,000
		引 当 金	655,019,138
固 定 資 産	1,449,191,568	貸 倒 引 当 金	1,879,000
建 物	287,572,857	退 職 給 与 引 当 金	85,235,349
建 物 付 属 設 備	124,745,916	事 業 引 当 金	203,000,000
構 築 物	56,781,428	専 門 学 校 施 設 引 当 金	180,994,769
機 械 装 置	10,603,309	会 館 修 繕 等 引 当 金	183,910,020
車 両 運 搬 具	4,359,115	負 債 合 計	985,153,570
工 具 器 具 備 品	46,290,872		
土 地	790,454,147	資 本	743,140,000
建 設 仮 勘 定	220,000	出 資 金	743,140,000
退 職 給 与 引 当 特 定 預 金	85,321,334	法 定 準 備 金	261,785,000
保 証 金	14,870,000	資 本 準 備 金	22,785,000
関 係 先 出 資 金	27,410,000	利 益 準 備 金	239,000,000
長 期 前 払 費 用	562,590		
		剰 余 金	214,321,134
		特 別 積 立 金	213,000,000
		繰 越 利 益	409,062
		当 期 利 益	912,072
		純 資 産 合 計	1,219,246,134
資 産 合 計	2,204,399,704	負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,204,399,704

損 益 計 算 書

令和 3年4月 1日から
令和 4年3月31日まで

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
事業収入			
商品共同購入手数料	145,079,129	法定福利費	59,398,690
売上高	1,025,998,707	福利厚生費	1,693,780
期首棚卸高	41,931,566	退職金	18,215,000
仕入高	880,539,260	旅費交通費	14,624,892
売上原価	880,919,578	消耗品費	4,401,605
期末棚卸高	41,551,248	印刷費	8,075,781
施設利用料収入	172,917,380	通信費	7,508,143
保険手数料収入	10,985,487	渉外費	481,851
事務代行手数料収入	52,289,296	慶弔費	808,725
印紙手数料収入	89,373,094	顧問料	3,289,000
証紙手数料収入	2,533,177	租税公課	48,101,299
ローン手数料収入	636,735	図書費	694,649
共済手数料収入	29,087,222	職員研修費	372,476
業務受託収入	41,993,237	雑費	3,900,358
学校事業収入	125,602,600	水道光熱費	14,315,147
会館等利用料収入	47,661,293	修繕費	6,643,169
		会館保守管理費	19,483,238
事業総利益計	718,158,650	損害保険料	3,280,807
事業費及び		賃借料	50,565,111
一般管理費		減価償却費	57,028,112
販売促進費	1,204,462	事業経費計	731,614,483
広報費	14,585,790	事業利益	-13,455,833
調査費	234,715	事業外収入	
研究費	202,072	受取利息	1,765,790
車両費	8,941,949	雑収入	9,307,977
会議費	5,025,015	固定資産売却益	2,199
関係団体負担金	1,678,400	引当金戻入	17,075,000
指導費	2,673,287	計	28,150,966
教材費	3,615,263	事業外費用	
業務受託費	5,280,000	固定資産除却損	111,061
教育諸掛	1,170,919	引当金繰入	13,000,000
商品棚卸損	175,600	計	13,111,061
役員報酬	7,165,000	税引前当期利益	1,584,072
給与手当	284,145,778	法人税等引当額	672,000
賞与	72,634,400	当期利益	912,072

剰 余 金 処 分 案

令和 3 年 4 月 1 日 から
令和 4 年 3 月 31 日 まで

	円
当期末処分利益剰余金	
当期利益剰余金	912,072
繰越利益剰余金	409,062
合 計	1,321,134
剰余金処分数額	
利益準備金	500,000
特別積立金	500,000
合 計	1,000,000
次期繰越利益剰余金	321,134

監査報告書

中小企業団体の組織に関する法律第47条第2項において準用する中小企業等協同組合法第40条第5項により、特定理事から受領した令和3年度（第48期）財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び事業報告書を監査した。

1 監査方法の概要

決算関係書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とすべき必要な方法を用いて調査した。

2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合財産及び損益状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示している。

令和4年 4月27日

千葉県自動車整備商工組合

監 事

吉田 俊 

監 事

今関 光俊 

監 事

松丸 浩 

上記の通り承認致します。

令和4年 5月10日

千葉県自動車整備商工組合

代表理事（理事長）	秋 葉 邦 男
理 事（副理事長）	大 木 康 正
同（副理事長）	小 高 徹
同（専務理事）	大 沼 栄次郎
同（常務理事）	泉 水 宏 次
同	本 宮 正 義
同	林 田 宗 篤
同	荻 野 誠 一
同	竹之内 康 男
同	小 澤 勝 彦
同	櫻 田 基 介
同	石 井 方 典
同	岡 澤 富 広
同	佐 藤 尚 武
同	石 橋 正 敏
同	今 関 幸 男
同	月 岡 一 泰
同	勝 又 修 一
同	渡 辺 一 宏
同	杉 田 弘 幸

理 事

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

吉 田 則 彦

村 越 恒 則

野 地 謙 介

武 藤 孝 幸

渡 邊 和 人

古 谷 義 明

野 崎 伸 一

松 丸 幸 一

相 野 喜 昭

吉 野 秀 俊

女 良 好 弘

渡 邊 秀 敏

安 田 達 雄

高 山 寛

保 坂 知 宏

越 川 寛 一

横 田 和 也

藪 寄 勇 治

清 水 貞 弘

加 瀬 一 幸

和 田 一 雄